

教材名 入れてみよう | 授業名 学級活動

学部 小学部

写真（教材、使用場面など）



ねらい
☆輪を棒に通そうとする。
☆教師や友達と一緒に取り組む。
☆自分から活動に取り組もうとする。

工夫した点

- ・棒をまっすぐにしたり曲げたりできるようにした。
- ・棒の材質は柔らかいナマシ線。それに緑色のホースを通した。
- ・棒の下の軸が倒れないように、しっかりするために円柱の木の棒を釘とボンドとL字の留め金（回しねじ付き）で底板に付けて、それに棒のナマシ線を針金でくくりつけて付けた。
- ・輪の入るところがわかりやすいようにプラスチックのボールを棒の先に付けた。
- ・輪はホースを丸くしてひつつくところをビニールテープで巻いて作った。
- ・はじめるところにマットを置いてわかりやすくした。
- ・一人二つの棒に輪を入れるようにした。
- ・輪はカゴに入れてどこにあるのかわかりやすくした。

活用方法及び児童生徒の様子

- ・児童の実態に応じて、棒をまっすぐしたり、くねくねと曲げたりした。
- ・見本を示し、やり方を児童に見せた。
- ・くねくねと曲げられた棒に輪を入れて形に合わせてよく見て入れていき、しゃがんで、入れ込む児童もいた。
- ・二つの棒に輪を入れ終わると、お楽しみとして毛布そりに乗って楽しんだ。児童は二つの棒に輪を入れると毛布そりができるという見通しをもって取り組めた。

その他（材料、作成費用、購入先など）

底板（正方形）、支えの円柱の木の棒、ナマシ線、針金、ホース（水色と緑）、プラスチックのボール、ボンド、釘、ビニールテープ等 購入先：ホームセンター